

# ふじみ園だより

## 年頭のご挨拶

理事長 進 和彦

豊かな自然を擁する三谷丘陵地に建つふじみ園施設 初春の陽光を浴びて輝かしい新年を迎えました。おめでとうございます。

ふじみ園は昭和54年開設以来45年。今年は節目の年に当たりますが、歴史の積み重ねは園内施設の経年劣化にもつながり、また利用者の障害の重度化・高齢化も進み、生活介護や就労支援は、利用者や支援者双方に難しさが増してきています。

園では、三井園長を中心に昨年「おおぞら」整備構想案をまとめ県へお願いしています。

3年越のコロナ禍でスプリングフェスタ等主たる行事は出来ませんでしたが、地域皆さんの要望に応えるため野菜や花苗の販売、さわやかロード清掃奉仕、音楽療法など地域との交流に努めてきました。

今年は「癸（みずのと）」。うさぎの跳躍する姿から「飛躍」「向上」を願った障害者福祉サービス向上のステップ年になればと思っています。

結びに当たり、ふじみ園関係皆様方のご健勝ご多幸をお祈りして年頭のご挨拶とします。

## 新年のごあいさつ

保護者会会長 大西 栄子

新年明けましておめでとうございます。皆様方におかれましては、健やかに新春を晴々しい気持ちでお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

園におかれましては、新型コロナウイルス感染症対策に最善を尽して頂き、感謝申し上げます。

私達保護者も迫りくる高齢化との戦いですが、気持ちを上向に持って、思いを新たに頑張りましょう。

新しい年が皆様にとって穏やかで幸せに満ちた良い年になりますようご祈念申し上げます。

# ハロウィンパーティー

## おおぞらA



ハロウィンパーティーと誕生日会を行いました  
🍩 パンナコッタを食べて、年に一度のハロウィンを楽しみました。

## おおぞらB



ハロウィンパーティーを行うために、みんなで飾り付けをしました。季節の音楽をギター演奏で楽しみ、お化けのおやつを食べました。

# 日帰り旅行

## おおぞらA



11月21日、22日 県内旅行に行きました!飯山や丸亀城、まんのう池を經由し、琴参閣で昼食にごちそうを食べました。久しぶりの外出に、みなさん笑顔で、とても楽しまれていました♪

## おおぞらB



おおぞらBは県内旅行で牟礼方面へ出かけてきました。オリーブすき焼きや刺身を食べで大満足です。食後は源平の里を散策し紅葉を楽しみました。

## 虐待防止・権利擁護

ふじみ園では、虐待防止委員会の設置、職員セルフチェック、ヒヤリハット事例の検証、職員研修などに取り組んでいます。

障害者福祉施設の運営基準の見直しにより、令和4年度から、虐待防止委員会の設置が義務づけられるなど、虐待防止の取り組みが強化されました。これまで、義務付けに先行して、虐待防止委員会の設置、虐待防止マニュアルの策定などを実施してきましたが、今回、従来のマニュアルを全面的に見直すことにしました。今年度中に、方針や問題点を整理し、来年度中に改正する予定です。

見直しに当たっては、現場の実情に応じて、職員にとって分かりやすく、実践に活かせることや、利用者へのサービス向上につながることを大事だと考えています。

園長 三井 貞男

## 日帰り旅行

11月に観光バスで日帰り旅行に行きました。  
ごちそうに舌鼓を打ち、クーポンを使って計算しながら、お土産の買い物を楽しみました♪



だいち  
介護



(郷屋敷、道の駅「源平の里むれ」)




就労継続B・就労移行



(大渚亭、道の駅「源平の里むれ」)

## ミニ運動会を開催しました

だいちの秋といえば「スポーツの秋」！！  
仲良く楽しく競い合いました(^^) 



## 芸術活動

「キラリ☆と光る芸術祭」、「香川県障害者芸術祭」、「ふしぎなたね展」にそれぞれ利用者さんの作品を出展しました。どの作品も創造性にあふれており、表現方法が豊かです。



## だいち通所部屋を移転しました

この度コロナ感染症拡大防止に配慮し、だいち通所部屋を引っ越ししました。前より広い部屋で、余暇時間は皆さんのしたいことをして過ごされています。



谷口 陽二さん  
だいち(施設入所)

これまで福祉ホームで生活されていましたが、10月よりだいち寮に入所されました。いつも音楽を聴いて楽しく過ごしています。これからもよろしくお願いします。



炭谷 美代子さん  
だいち(就労移行)

11月から就労移行を利用されています。就労を目指して室内作業を頑張っています。どうぞよろしくお願いいたします!!

匠の学舎さんに感謝!!



# スヌーズレン室の 車椅子用スロープ完成!

スヌーズレンルームの入り口に段差があり、車いすの利用者さんがスヌーズレンルームを利用できないという問題がありました。予算の関係上、スロープの設置は難しく、『匠の学舎』の学生さんの実習で作ってもらえないかとご相談したところ、特別に車いす用のスロープをボランティアで作って下さる事を白川理事長が快諾して下さいました。

ただ、学生さんが作るのは、安全上の問題で難しいことが分かり、横田修一事務長が匠の学舎の大工講師である青木俊勝さんに声をかけて下さり、青木さんが制作を、匠の学舎の学生の山下将人さんが助手として来てくださり、立派なスロープが完成しました。

支援員の手間がなるべく省けるようにと、スロープは取り外しが出来る仕様で、木材は軽くて丈夫な物を使って製作してくれました。これで車椅子を使っている利用者さんもスヌーズレン室が使えます。本当に有難うございました。



左から  
匠の学舎 事務長 横田 修一 氏  
匠の学舎 大工講師 青木 俊勝 氏  
匠の学舎 学 生 山下 将人 氏



「匠の学舎」の  
焼き印がおしゃれ



スロープの傾斜に  
合わせて板木を切断



引き戸レールの  
凹凸を計測



車椅子の走行具合  
を確認中

たくみ まなびや  
「匠の学舎」は、  
中学校卒業から  
高校卒業資格取  
得も目指しつつ  
建設職人になる  
職業訓練を受け  
られる学校です。



表彰

10月、11月に2名の職員が表彰されました。  
おめでとうございます!



第69回  
香川県社会福祉大会  
香川県知事表彰

菰渚 敏広



知的障害者  
福祉功労者表彰  
(永年勤続20年表彰)

戸倉 拓郎

温かい心を  
ありがとう

【寄附】  
三谷 寿一  
内橋 翔

(敬称略・順不同)

